

中期標準化戦略(概要と目的)		専門委員会・AG名	トランスポート・アクセス・エリアNW部門 光ファイバ伝送専門委員会	1/3
企画戦略委員	表 英毅 (ソフトバンク)	登録委員数	53 (3グループ)	
正副委員長 リーダー・サブ	委員長：中島和秀 (NTT)、副委員長：飯塚哲也 (ソフトバンク)	図解		
活動の目的・意義 (新テーマを含む)	<ul style="list-style-type: none"> 【SWG2001】 5GとIoTを支える物理層標準の充実は喫緊の課題であり、200～400Gb/sの新たな技術標準による市場牽引が期待される。 【SWG2002】 光通信技術の国際的な普及に伴い、光線路基盤の多様化と安全かつ効率的な保守運用の重要性が益々高まっている。また、低損失光ファイバおよび新たな光ファイバ技術による市場牽引も期待される。 	別紙参照		
活動する上での課題	光通信先進国として、既存設備の利活用および新規技術の立ち上げの両面で標準化活動におけるリーダーシップを維持・強化する必要がある。			
関連のSDGsゴール	   			
標準化方針	<p>【SWG2001】</p> <ul style="list-style-type: none"> 200～400Gb/sを見据えた陸上システムインターフェース標準の充実 <p>【SWG2002】</p> <ul style="list-style-type: none"> 既存光ファイバ標準（勧告G.65x）の特性詳細化による有効活用の促進 海底システムにおけるオープンケーブルの概念導入に向けた国際標準の推進 Lシリーズ勧告の体系明確化と新規要求条件に基づくケーブル勧告の充実 光線路基盤の保守運用標準の体系化と総則文書の新規制定による新たな標準化議論の促進 IECと連携に基づく光線路技術標準の継続推進 <p>【SWG共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> タイムリーな技術調査と調査結果のアップストリーム活動への反映 ITU-Tにおける最新標準のタイムリーなTTC文書への反映と改訂（ダウンストリーム活動の推進） 			
国内外標準化団体動向	<ul style="list-style-type: none"> ITU-T WP2/SG15では200～400Gb/sを見据えた標準規格、海底システムのオープンケーブル化、および光線路設備の充実と運用の効率化に向けた議論が活性化 光ファイバ、光ケーブル、光部品の標準化活動でIEC TC86と協調 IEC TC86では将来的な空間分割多重技術の導入を見据え、マルチコア光ファイバ用コネクタの試験標準の検討開始を合意 			

重点取り組みと成果	<ul style="list-style-type: none"> 低損失光ファイバ (G.654) 改訂、および設備保守標準の体系化等に関する寄書投稿 (SG15 2019年7月、2020年1月会合) JT-G698.2 (単一チャネルインタフェースを有する光増幅DWDMアプリケーション) の新規制定 (2019/4Q) TR-GSup40 (光ファイバガイド) の改訂 (2019/2Q) 2018年度に作成した空間分割多重の調査報告をベースとしたTTC技術セミナーの開催
-----------	--

主な活動項目	概況指標	2019年度目標 (当初計画時)	2019年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	-	ITU-T SG15 WP2 (2019年7月): 8件 ITU-T SG15 WP2 (2020年1月): 11件	
	外部会合への 参加・連携状況	ITU-T SG15 WP2 (2019年7月) ITU-T SG15 WP2 (2020年1月) IEC TC86国内委員との連携	ITU-T SG15 WP2 (2019年7月) ITU-T SG15 WP2 (2020年1月)	
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/1件/0件 ・TR-GSup40改訂 (2019/2Q) 【SWG2002】	0件/1件/0件 TR-GSup40改訂 (2019/3Q) 【SWG2002】	
③ ダウンストリーム	数	1件 ・JT-G698.2 (2019/4Q) 【SWG2001】	2件 JT-L404 (2019/1Q) 【SWG2002】 JT-G672 (2019/1Q) 【SWG2001】 JT-G698.2 (2019/4Q) 【SWG2001】	
④ プロモーション 普及推進	セミナー	TTCセミナー ・空間分割多重技術の技術動向など (2019/1Q) 【SWG共通】	・ 9月にセミナー実施 (67名参加) 【SWG共通】	
	記事投稿、講演会	TTCLレポート活動報告 【SWG共通】	TTCLレポート7月号、10月号活動報告 【SWG共通】	

- 新テーマ及び重点取り組み
- ・ **低損失光ファイバ (G.654) 改定、新規海底システム (G.977.1) 勧告化**、設備保守標準等に関する寄書投稿 (SG15 2020年9月)
 - ・ **JT-G977.1 (端局間DWDM光増幅中継光海底システム) 新規制定**、JT-G654 (低損失光ファイバ) 改定、JT-G650.1 (線形パラメータ試験法 (第1版)) 新規制定 (2020/4Q)
 - ・ システムインタフェースの標準化動向に関するセミナー開催 (2020/4Q)
 - ・ **空間分割多重技術に関するアップストリーム**活動の検討
 - ・ 日本が先行する空間多重伝送技術などの新しい要素技術についても、関連機関の動向を注視しながらタイムリーな標準化展開をリード。
 - ・ SG15内連携に不可欠な、WG1300、WG2400およびIEC国内委員会との協調活動を継続。

主な活動項目	概況指標	2020年度目標 (当初計画時)	2020年度実施状況	記事
① アップストリーム 他団体との連携	寄書数	-	ITU-T SG15 WP2 (2020年9月):件	
	外部会合への 参加・連携状況	ITU-T SG15 WP2 (2020年9月) IEC TC86国内委員との連携		
② ドキュメント作成 国内標準 仕様書 レポート	JJ標準	0件		
	TS/TR/SR	0件/0件/0件	0件/0件/0件	
③ ダウンストリーム	数	3件 ・JT-G654 改定 (2020/4Q) ・JT-G650.1第1版 (2020/4Q) 【SWG2002】 ・JT-G977.1第1版 (2020/4Q) 【SWG2001】		
④ プロモーション 普及推進	セミナー	TTCセミナー ・システムインタフェースの標準化動向など (2020/4Q) 【SWG共通】		
	記事投稿、講演会	TTCレポート活動報告 【SWG共通】		

光ファイバ伝送専門委員会の標準化領域 (ITU-T SG15 WP2)

課題7：光部品及びサブシステムの特性

ROADM

運用標準文書体系

課題17：光ファイバケーブル網
の保守運用と管理

FTTH

屋外光ケーブル体系

課題16：光基盤設備

メトロアクセス
(CWDM, DWDM)

低損失光ファイバ

課題5：光ファイバ及びケーブルの特性と試験方法

課題6：陸上伝送網における光システムの特性

200~400G化

メトロコア
(DWDM)

長距離コア (DWDM)

海底システム

オープンケーブル

課題8：光ファイバ海底ケーブルシステムの特性

ITU-T SG15 WP2の所掌課題

各課題のトピック

WG2000とSG15の関係

SWG2001 ⇔ 課題6・7

SWG2002 ⇔ 課題5・8・16・17